



社会福祉協議会

尾崎支部だより

No.50

平成24年7月1日発行

各務原市社会福祉協議会

尾崎支部 広報事業委員会

自助、共助、公助

各務原市社協 尾崎支部長

深田 宏一

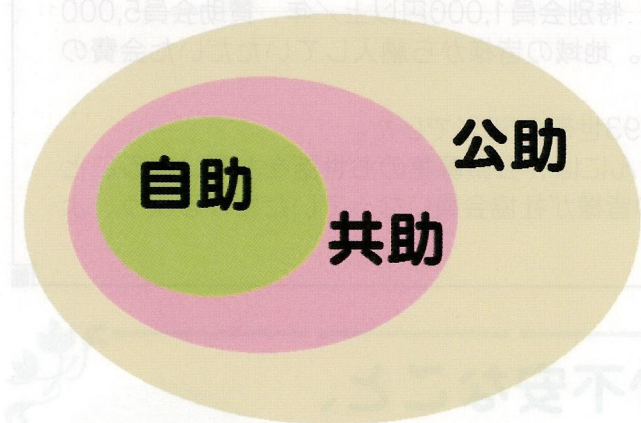
24年度の尾崎支部役員メンバーも大幅に変わりました。また福祉委員も2年目に入り本格的に態勢を整え活動をしていきます。昨年度は福祉委員の活動については、委員自身も支部役員も初めてということで暗中模索、手探りでしたが、何とか指針を見出せるようになって来ました。

さて、『自助』『共助』『公助』の『助』の前に「は、が、に、を」を適当に当てはめてみましょう。『自助』には、自分は助かる、自分が助ける、自分を助けるというふう

に当てはめると、意味が色々異なったものになります。『自助』の意味は、「他人の力を借りずに、自分自身の力だけを頼りにすること」で、従って自分(自ら)を助けるということとです。『共助』は共済ととらえると、力を合

わせて共に助け合うことです。次に『公助』の「公」は「私」と対をなすもので、社会を指します。ですから、『公助』は社会的な助け又は、行政的な助けを意味し、素直に考えれば行政(公)が助けてくれることです。

三者の関係は、下の図のように真ん中に『自助』、それを囲んで『共助』、さらにそれらを囲んで『公助』となります。共助は自治会、近隣ケアグループ及び社会福祉協議会、そして近所の方々の支えなどから成り立っていると考えられます。



市役所、地域包括支援センターや民生児童委員・主任児童委員などの支援や、介護保険制度、福祉専門機関(福祉施設など)といった公助は、共助がある程度出来ていることで、その効果がより大きくなると思います。共助は、色々な情報をキャッチした時から機能を発揮します。プライバシーだとか、個人情報保護とかの大きな制約の中で、大勢の人がそれぞれ小さなアンテナを張り、全体として大きなアンテナを形成して、ささいな信号を共有し、それを形のある情報として構築することから、共助は始まります。

「ささえて ささえられて みんなが主役のまちづくり」

ボランティアハウス おびき「コスモスの里」だより



バス旅行で、「エーザイ」に行きました(H24年)

「コスモスの里」は、毎週木曜日(10:00~14:00)ふれあい会館で活動しています。お気軽にお立ち寄りください。

「利用者」「ボランティア」「出演者」募集中

ボランティアハウスおびき「コスモスの里」は、今年の九月で満十一年になります。昨年度の活動は、年間四十二回開催(一回は降雪のため中止)、延べ利用者数九百七十一名、延べボランティアスタッフ数六百十一名という結果でした。日頃はふれあい会館でスタッフが企画した活動や、外部のボランティア団体の出し物で楽しんでいきます。一昨年から、日帰りバス旅行も加わり、「層層」が増えました。そんな「コスモスの里」ですが、知名度はいま一つのように、昨年の「おさき作品展」で掲示した活動写真を見て初めて知ったという住民の方もみえました。地域の絆が求められている今「コスモスの里」もその翼を担って頑張っていきたいと思っています。ご理解・ご支援をお願いします。

よろしくお願いします

24年度 社協尾崎支部常任理事

役名	氏名	住所
支部長	深田 宏一	尾崎南町6
副支部長	有我 尉	尾崎北町6
	栗本 匠	尾崎北町3
	大竹 正幸	尾崎南町6
ふれあい事業委員長	石川 文昭	那加柄山町106
地域福祉事業委員長	苅谷 信治	尾崎南町5
福祉啓発事業委員長	杉島 建夫	尾崎北町1
広報事業委員長	小川美栄子	尾崎西町3-1
ボランティアハウス事業委員長	赤木 重義	尾崎南町4
事務局	事務局長	杉本 隆宏
	出納長	高坂 正寛

◇尾崎地区の高齢化率◇

地区	65歳以上 人口比	75歳以上 人口比
尾崎北地区	620人 2043人	229人 11%
尾崎南地区	513人 1876人	182人 10%
尾崎西町地区	287人 2697人	101人 11%
尾崎支部地域	21%	8%

数値は平成24年4月1日現在

編集 社協尾崎支部・広報事業委員会
小川美栄子、陰山豊子、鎌田夕喜子
(担当副支部長)栗本匠

「ふつらの 心を あわせに」

・ 社協Q&A(その1) ・

Q、「社協」って何のことですか？

A、「社会福祉協議会」のことです。
略して「社協」と呼ばれています。

Q、社協は、半官半民の組織だと聞いていますが、
そうなのですか？

A、そうではありません。社協は社会福祉法人で、
公共性と公益性の高い民間団体です。

Q、どこの地域にも社協はありますか？

A、はい。中央に全国社会福祉協議会があり、各
都道府県、各市町村にそれぞれ社協があります。
各務原市社協の事務局は、市役所西の総合
福祉会館内にあります。

Q、「支部社協」というのは、何ですか？

A、社協の各支部のことです。各務原市の場合は、
ほぼ小学校区を単位に17の支部があります。
各務原市社会福祉協議会尾崎支部のことを、
支部社協と言ったりします。

Q、社協の活動目的は何ですか？

A、地域の人々が一体となって地域問題の解決
に取り組んで、誰もが安心して暮らすことが
できるまちをつくることを目的としています。

Q、どんな人が社協の会員なのですか？

A、社協の目的に賛同してくださる個人や法人で
す。2ページ目に会員募集のご案内が載せて
あります。

Q、社協尾崎支部の範囲は、尾崎小学校区と同じですか？

A、いいえ。尾崎小学校区に加えて北洞町自治会
に属する北洞2、山崎、東野1、東野2の地域を
含みます。

Q、社協の役員はどんな人ですか？

A、社協尾崎支部(支部社協)の評議員は、各自治
会長、福祉委員、民生児童委員、そしてシニア
クラブなどの各種地域団体の代表の方や地
域福祉に関心のある人などです。

Q、社協尾崎支部の活動の中心になっているのは、
どんな人ですか？

A、次ページの常任理事が活動の中心になって
います。常任理事は、自治会長代表、福祉委員
代表、民生児童委員代表、地域福祉に関心
のある人などです。

Q、常任理事の人は福祉問題の専門家ですか？

A、いいえ。専門家ではありませんから、いつも手
さぐり状態で活動をしています。

Q、常任理事の人には、報酬や手当が出るのですか？

A、いいえ。まったく有りません。全員が手弁当の
ボランティアです。

身近な相談役 民生児童委員さん達

何でも 相談に乗ります

民生児童委員さんは、
地域の相談役。一人暮
らしのお年寄り、障がい
のある方、寝たきりの方、
母子・父子家庭の方、介
護をしている方等との
相談役で関係機関のパイ
プ役です。子育てを応援
するために、専門の主任
児童委員もいます。相談
事は、法律によって秘密
を守るように義務づけ
られていますので、安心
して相談してください。

民生児童委員さんは、
あなたのお住まいの近く
にいます。

区 分	氏 名	住 所	電話番号	担当自治会名	地域・棟番号等
民生児童委員	河野加代子	那加山崎48-1	371-5650	北洞町	北洞1、北洞2、山崎、 東野1、東野2
	戸高 哲子	尾崎北町1-44	382-0702	尾崎北町1 尾崎西町1-1 尾崎西町1-3	B-3、4 B-1、2
	鈴木 釘夫	尾崎北町3-60	382-8533	尾崎北町3 尾崎北町4 尾崎北町5	
	(空席)	—	—	尾崎西町3-3 尾崎西町3-4 尾崎西町5	A-7、8、9 A-10、11、12 官舎、商店街
	有我 尉	尾崎北町6-5	389-1098	尾崎西町1-2 尾崎西町1-4 尾崎西町1-5	B-5、6、7 B-8、9、10 C-9
	池田 龍彦	尾崎北町6-44	389-1059	尾崎北町2 尾崎西町2-1 尾崎西町3-2	A-13、14、15、16 A-5、6
	平山 正昭	尾崎南町1-80	383-9818	尾崎南町1 尾崎西町2-2	C-5、6
	佐藤 淑子	尾崎南町2-44	382-5001	尾崎南町2 尾崎西町3-1	A-1、2、3、4
	谷村 広美	尾崎南町4-8	371-8217	尾崎南町3 尾崎南町4 尾崎西町2-3	A-17、18、19、20
	山下 幸子	尾崎南町6-34	389-2230	尾崎北町6・7 尾崎南町5 尾崎南町6	
主任児童委員	村瀬 賢二	那加柄山町27	383-7182	柄山町 グリーンランド柄山	
	臼井喜久枝	尾崎南町1-71	389-2830	尾崎小学校区全般	

「ぬくもりと やすらぎあふれる 我が町尾崎」

平成24年度の主な事業

通年	コスモスの里
6月～通年	福祉交流会
4月22日	地域福祉懇談会
6月28日	車椅子体験講習
7月 1日	機関紙発行
7月19日	介護予防講習会
7月22日	こども映画館
8月4・5日	おざき夏祭り
9月	健康づくり教室
9月17日	おざき敬老の集い
10月14日	尾崎フェスティバル
10月	講演会or施設見学会
12月	歳末地域福祉座談会
1月15日	機関紙発行
3月	定期総会

社協尾崎支部 24年度予算

収入の部	単位 円	備考
前年度繰越金	529,175	
市社協交付金	300,000	会費納入額の35%
市社協メニュー事業助成金	780,000	コスモスの里など各種メニュー事業への助成金
市社協支部運営費助成金	40,000	
自治会助成金	180,000	尾崎自治会連合会より
雑収入	5,000	
合 計	1,834,175	
支出の部	単位 円	備考
会議費	40,000	総会費、各種会議費
事業費	1,335,000	
ふれあい事業	95,000	車椅子体験講習会 こども映画館、健康づくり教室
福祉啓発事業	70,000	介護予防講習会 施設見学・講演会
広報事業	150,000	広報の発行
ボランティアハウス事業	420,000	コスモスの里の運営
地域福祉事業	540,000	地域コミュニティ活動 歳末地域福祉座談会
自治会共催事業	60,000	地域福祉懇談会 尾崎フェスティバル
助成費	30,000	北洞長生会助成 少年指導部会助成
賃借料	50,000	ふれあい会館使用料
事務費	92,000	備品費、消耗品費、印刷費、雑費等
予備費	287,175	
合 計	1,834,175	

会員(会費)募集にご協力ください

市社協の財源は、会員の会費(一般会員500円以上/年、特別会員1,000円以上/年、賛助会員5,000
円以上/年・法人)と寄付金や共同募金の配分金などです。地域の皆様から納入していただいた会費の
35%が、支部活動費として支部に交付(還元)されます。

尾崎地区の昨年度の会員は1554世帯で、自治会加入2293世帯の68%でした。

8月が会員募集促進月間です。各自治会長さんや班長さんには、会員募集のお世話をお願いすること
になります。地域福祉の充実のために、出来る限り多くの皆様が社協会員になっていただけるよう、よ
ろしくご協力をお願いします。

毎日の生活のなかで、何か不安なこと、 相談したいことはありませんか？

- * 近所の一人暮らしのお年寄りが、最近閉じこもり気味で、心配です。
- * 介護保険を利用したいのですが、どうしたらよいのでしょうか。
- * 警察官だという男からカードと暗証番号を要求されたのですが・・・。
- * 虐待されているかもしれない高齢者がいるのですが、どうしたらよいかわからない。

困った時は、各務原市地域包括支援センター飛鳥美谷苑 (058-371-3081)
に何でもご相談ください。

相談無料
各務原市の
委託事業です

「夢のある 明るいまちは 福祉から」